



宝永小だより

No.21

福井市宝永小学校
令和7年1月10日

学校教育目標:ひとり立ちできる子 ~心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成~
めざす児童像:進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にできる子

明けましておめでとうございます

令和7年がスタートしました。本年も、どうぞよろしくお祈りいたします。



<「伝統文化宝永こどもいけばな教室」の正月花>

授業初日の全校朝礼では、校長講話として、「一年の計は元旦にあり」ということについて話をしました。2学期後半の授業日数は、6年生が42日間、1~5年生が50日間と短い期間ですが、「わくわく交流デー」や「なわとびウィーク」、「6年生を送る会」、学校の大きな行事の1つでもある「卒業式」が行われます。6年生はもちろん、1~5年生にとっても、進級に向けて、学年のまとめと次学年の準備をする大事な時期です。6年生は3月11日(火)の卒業式の日、1~5年生は3月24日(月)の修了式の日、やるべきことをやり終えた満足感と、大きな自信をもって1年間を振り返ることができるように、努力してほしいと考えています。

子どもたちが、仲間と明るく元気に活動し、笑顔で楽しく学ぶことができるよう、教職員一同、一杯努力したいと考えています。昨年同様、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。



下記に、冬休み前の子どもたちの学習の様子をご紹介します。

読書月間・・・本の楽しさを再認識

11月1日(金)~11月29日(金)

本校では、読

書タイムを設定して読書の習慣をつけたり、「どらごんぶっくす」の皆様による読み聞かせや、「これきひょうしぎの会」の池田様による紙芝居(1・2年生対象)をしていただいたりしています。さらに、本に親しむことができるように、読書月間を設け、下記のような取組をしました。

<読み聞かせ会>



- ①学年の「おすすめの本」の確認・・・年度末までに目標の冊数を読むように勧める。
- ②「1日15分」「いろいろな種類の本」・・・読書推奨のキーワード。
- ③学級で「読書パズル」・・・本を読んで、パズルのピースを埋めていく。本1冊で1枚のピース。
- ④ミッション読書カード・・・カードに書かれているミッションの本を読んでゴールを目指す。
- ⑤にこフレ味見読書・・・自分の好きな本をにこフレ班で回し読み。11月21日(木)に実施。
- ⑥読み聞かせ会・・・11名の教職員が読み聞かせ。11月22日(金)に実施。

【本の題名】・あかいてぶくろ ・はいしゃさんにきたのはだれ? ・あっぱれアスパラ郎 ・子そだてゆうれい
・さかさま ・おうちにいれちゃだめ! ・このよで一番大きな男の子 ・11ぴきのねこ ふくろのなか
・ぼくのかえりみち ・すごいね!みんなの通学路 ・クレヨンからのおねがい

- ⑦親子読書・・・11月8日(金)~11月25日(月)に実施(下記に掲載)。



<完成した1年生の「読書パズル」>

保護者の皆様には、お忙しい中、「親子読書」にご協力いただき、ありがとうございました。一緒に読んでくださった保護者の皆様のコメントを読ませていただきますと、素敵な時間を親子で共有していただいたことが伝わってきて、感謝の気持ちで一杯になりました。子どもたちには、本の楽しさを知り、多くの本に出会い、心豊かな人になってほしいと思います。下記に、保護者の皆様の感想を本の題名とともに掲載させていただきます。

- 【1年生】「かばんうりのガラゴ」 お客さんにぴったりのカバンを出してくれる優しいガラゴでしたね。ガラゴと一緒にいると優しい気持ちになれそう! ぴったりのカバンを見つけてもらいたいね。
- 【2年生】「きいろいばけつ」 「きいろいばけつ」をきつねの子のものにはできなかったけど、待っている間の一週間は、すごくすてきな時間になったね。おかあさんが大好きだった本です。
- 【3年生】「天の火をぬすんだウサギ」 昔、火がまだ地上になかった頃のお話で、少し難しかったかもしれませんが、楽しく読んでいました。これからも進んで読書していきたいです。
- 【4年生】「しっぱいにかんぱい」 お姉ちゃんの「しっぱい」を心配する弟の目線から、「人はだれでもしっぱいすることがある」こと(本当は当たり前のように)の意味が温かく書かれていました。
- 【5年生】「天気図鑑」 雲は、白い雲もあるし、雨を降らせる黒い雲もあるし、いろんな雲があるね。注意してみると、おもしろいかもね。
- 【6年生】「ズルい努力」 人から見える部分で「楽しんでいる」「ズルしている」と思われるかもしれませんが、あなたが気がついたとおり、見えない部分で、準備や努力をしていることが多いです。どうやって、「楽しんでいる」のか、「ズルしている」のか、その方法を探してみると、楽しくなると思います。

人権について考える集会を開催 12月10日(火)

12月4日(水)～10日(火)は、人権週間でした。

この期間に、今月の歌「しあわせになあれ」を歌ったり、今年度の各クラスの人権目標について振り返って話し合ったりしました。そして、この話し合ったことを昼の放送で発表しました。「人権デー」当日は、「やさしくあたたかい気持ちで学校生活を送るために～“ことば”について考えよう～」というテーマで、人権集会を開催しました。まず、人権教育担当教諭から、「人権デー」についての話を聞いた後、「ことばのかたち」という絵本の読み聞かせがありました。そして、その内容を受けて、にこフレ班で、「心があたたかくなる」言葉を見つけ、その中から、自分が伝えたい言葉を隣の人に伝えました。最後に、「しあわせになあれ」を全校で歌い上げ、よりあたたかい気持ちになることができました。

<各クラスの人権目標>

- 【1年】ふわふわことばをつかう。みんなでいっしょにあそぶ。
- 【2年】ここで思いやる やさしいクラス。
- 【3年】きょうかできる明るいクラス。みんなすきなことは同じじゃなくていい。人がやめると言ったことはすぐやめる。
- 【4年1組】自分の個性もみんなの個性も大切に。
- 【4年2組】協力し合っかがやく楽しい幸せクラス。自分らしさがあふれるキラキラの4-2。
- 【5年】一人一人のよさや考えを大切に、あたたかい言葉もかけあい自分らしく生きよう。
- 【6年1組】相手の気持ちを考えた発言や行動をして、礼儀正しいクラスにしよう。
- 【6年2組】言葉と態度に気をつけ、おたがいの個性を大切にしよう。



<人権集会 ～にこフレ班活動～>

<4年児童の振り返り>絵本の読み聞かせを聞いて、わたしは、「くぎ」を出していないか心配でした。自分はいやではない言葉でも、相手はいやかもしれないので、言葉に気をつけようと思いました。相手とほめ合っていたら、ペアの子と仲がよくなって、自然に話していて楽しくなりました。

<5年児童の振り返り>私は、絵本の読み聞かせを聞いて、言葉には、形や色があるのだとわかりました。聞いているときに、私は、いつもどんな色、形なのかを考えていました。にこフレ班で話し合ったときに、いろいろな案が出てきて、「たしかに。」と共感するものがいっぱいありました。これからも言葉に気をつけます。

<6年児童の振り返り>ぼくは、言葉の形が見えると、自分の一言一句を反省できると思います。でも、言葉は目に見えないので、大切に言葉の重みを痛感しながら過ごしたいです。友達に言われるとうれしい言葉は、自分の指で数え切れないほどあるので、言葉にレポートを持って、残り少ない小学校生活を楽しまたいです。

5年生 プログラミングに挑戦 12月13日(金)



として、福井大学教育学部の2名の学生に、子どもたちをサポートしていただきました。子どもたちは、タブレットで作成したプログラムをマイクロビットに転送し、25個のLEDライトのオン・オフで、図形や文字の形に表示させることができました。さらに、試行錯誤しながら、LEDライトを好きな形につけたり、点滅させたりして、光らせ方を工夫していました。

マイクロビットという教育用の小型コンピュータボードを使用して、プログラミングに挑戦しました。アシスタント

<5年児童の感想>今日、プログラミングをして、マイクロビットの頭のうとなるものが5mmぐらいで、おどろきました。実際に動かして、ハートを作ったり、点めつさせたりするのがおもしろかったです。町で見かける、電気のかん板は、このように動かしていると知りました。また、やってみたいです。

6年生 薬物について考える 12月13日(金)

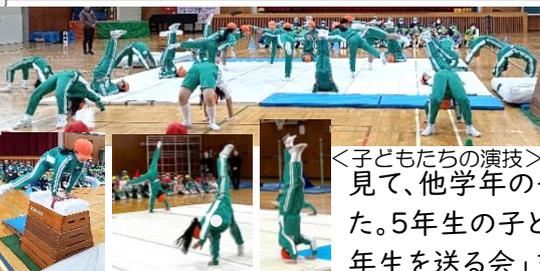
が実施されました。薬物の乱用や飲酒・喫煙の害について、詳しくお話をいただき、改めて薬物乱用の現状や心身への弊害等を知り、薬物の怖さを実感していました。また、酔いのある状態を再現したゴーグルを着用して歩く体験も、代表者が行いました。まっすぐ歩けないことに、子どもたちは、驚いていました。

<6年児童の感想>私は、タバコのけむりにも悪い物質があることを知って、けむりになるべく吸わないようにしたいと思いました。大人になっても、タバコを吸わないようにしたいです。お酒も急性アルコール中毒になって死ぬことがあると知ったので、あまり飲まないようにしたいです。覚せい剤などは逮捕されるので、絶対に使わないようにしたいです。大人になっても、この話を思い出して、今日、聞いたことをしないようにしたいと思いました。



<ゴーグルを着けて見え方体験>

5年生 堂々と演技を披露、器械運動校内発表会 12月17日(火)



<子どもたちの演技>

体育の授業で器械運動を学習してきた5年生の子どもたちは、休み時間にも練習を重ね、その成果を発表しました。発表会に向けて、教員からアドバイスを受け、集中して練習することで、子どもたちの技術は著しく向上しました。本番では、緊張しながらも、見事に演技を披露することができました。息の合った集団演技と、素晴らしい個人技を見て、他学年の子どもたちは、器械運動に対する興味や意欲をさらに高めることができました。5年生の子どもたちにとっても、自信に繋がりました。5年生の子どもたちには、今後、「6年生を送る会」を始めとして、様々な場面で活躍してくれることを願っています。

*冬休み前の授業最終日である12月23日(月)に、FBCの取材を受けました。その日のニュースをご覧になられた方もいらっしゃるかと思います。カメラマンは、全校朝礼(オンラインで実施)の時間から、5年生の教室で、子どもたちの様子をカメラに収めていました。5年生の子どもたちは、よい姿勢で、しっかりと話を聴いていました。また、インタビューを受けた子も、上手に答えることができていました。



*日本新聞協会主催の「第15回いっしょに読もう! 新聞コンクール」において、本校は、今年度も、「学校奨励賞」を受賞しました。5度目の受賞です。個人の部では、県NIE推進協議会奨励賞を3名が受賞しました。保護者の皆様には、「ファミリーフォーカス」への取組、ありがとうございます。今後とも、親子で新聞に親しむ活動に、ご協力をお願いします。